

資料1 市民参加制度に関するアンケート結果

市民参加制度に関するアンケート結果(審議会)

Q1:あなたが所属する審議会を教えてください。

諮問(提言依頼)をした審議会、 諮問(提言依頼)をしなかった審議会

審議会等の名称〈 〉	送付数	回答数	審議会等の名称〈 〉	送付数	回答数
表彰審査委員会	5	2	政治倫理審査会	7	4
情報公開・個人情報保護審議会	5	5	特別職報酬等審議会	7	5
総合計画策定審議会	30	14	男女共同参画推進委員会	11	9
市民参加制度調査審議会	13	9	石狩浜海浜植物保護センター運営委員会	8	5
行政改革懇話会	9	6	福祉有償運送運営委員会	6	3
国民健康保険運営協議会	10	7	在宅介護支援センター運営委員会	8	5
環境審議会	15	10	地域療育推進協議会	4	2
個別排水処理施設整備事業運営委員会	7	1	地場企業等活性化審議会	9	6
地域包括支援センター運営委員会	10	7	融資制度損失補償審査委員会	2	1
地域密着型サーブス運営委員会	10	8	水道事業運営委員会	10	6
介護認定審査会	15	8	下水道事業運営委員会	10	0
介護保険事業計画等作成委員会	18	14	学校結核対策委員会	6	4
都市計画審議会	10	6	学校給食センター運営委員会	18	7
教育委員会芸術文化スポーツ表彰選考委員会	9	7	文化財保護審議会	8	6
社会教育委員の会議	14	9	市民図書館協議会	10	4
奨学審議委員会	11	8	厚田区地域協議会	15	9
標準小作料設定協議会	13	4	浜益区地域協議会	15	7
無回答		3			
合 計	204	128	合 計	154	83

選任区分			割合
A 学識者	32	18	23.8%
B 団体推薦	47	33	38.1%
C 一般公募	26	16	20.0%
D その他	9	6	7.1%
E 無回答	14	10	11.4%
合 計	128	83	

回答状況

	送付数	回答数	回答率
審議会	204	128	62.7%
審議会	154	83	53.9%
合 計	358	211	58.9%

Q2:審議会で使う資料は、事前に渡されましたか？

選 択 肢	回答数	割合
A 1週間以上前に配布された	142	67.6%
B 事前に配布されたが審議会までの期間が短かった	16	7.6%
C 当日配布された	42	20.0%
D 無回答	11	5.2%
合 計	211	

「C当日配布された」と回答があった審議会等

表彰審査委員会1(総務課)、政治倫理審査会1(総務課)、特別職報酬等審議会1(行政管理課)、国民健康保険運営協議会4(国民健康保険課)、地域療育推進協議会1(発達相談センター)、在宅介護支援センター運営委員会3(介護保険課)、奨学審議委員会8(学校教育課)、学校結核対策委員会4(学校教育課)、教育委員会芸術文化スポーツ表彰選考委員会4、(社会教育課)、社会教育委員の会議3(社会教育課)、学校給食センター運営委員会1(給食センター)、厚田区地域協議会1(厚田支所地域振興課)、浜益区地域協議会7(浜益支所地域振興課)、標準小作料設定協議会3(農業委員会)

Q3: 審議のために事務局が作成した資料や事務局からの説明はいかがでしたか？

選 択 肢	回答数	割合
A たいへん良かった	32	15.2%
B 良かった	101	47.9%
C 普通	70	33.2%
D あまり良くなかった	4	1.9%
E 良くなかった	0	0.0%
F その他	1	0.5%
G 無回答	3	1.4%
合 計	211	

「A たいへん良かった」と回答のあった審議会等

表彰審査委員会1(総務課)、政治倫理審査会1(総務課)、情報公開・個人情報保護審査会1(情報管理課)、総合計画策定審議会3(企画調整課)、市民参加制度調査審議会1(協働推進・男女共同参画担当)、男女共同参画推進委員会1(協働推進・男女共同参画担当)、国民健康保険運営協議会1(国民健康保険課)、環境審議会1(環境課)、石狩浜海浜植物保護センター運営委員会2(海浜植物保護センター)、地域包括支援センター運営協議会1(介護保険課)、地域密着型サービス運営委員会1(介護保険課)、介護認定審査会4(介護保険課)、介護保険事業計画等作成委員会4(介護保険課)、都市計画審議会1(都市計画課)、水道事業運営委員会3(業務課)、奨学審議会1(学校教育課)、社会教育委員の会議1(社会教育課)、学校給食センター運営委員会1(給食センター)、文化財保護審議会2(文化財課)、標準小作料設定協議会1(農業委員会)

「D あまり良くなかった」と回答のあった審議会等

地域密着型サービス運営委員会1(介護保険課)、地域包括支援センター運営委員会1(介護保険課)、標準小作料設定協議会1(農業委員会)、市民図書館協議会1(市民図書館)

Q4: 事務局からの資料や事務局からの説明について(4ページへ)

Q5: 審議の進め方についてはいかがでしたか？

選 択 肢	回答数	割合
A たいへん良かった	20	9.5%
B 良かった	94	44.5%
C 普通	84	39.8%
D あまり良くなかった	7	3.3%
E 良くなかった	0	0.0%
F その他	2	0.9%
G 無回答	4	1.9%
合 計	211	

「A たいへん良かった」と回答のあった審議会等

表彰審査会1(総務課)、政治倫理審査会1(総務課)、情報公開・個人情報保護審査会2(情報管理課)、総合計画策定審議会2(企画調整課)、男女共同参画推進委員会1(協働推進・男女共同参画担当)、行政改革懇話会2(行政改革担当)、国民健康保険運営協議会1(国民健康保険課)、環境審議会2(環境課)、石狩浜海浜植物保護センター2(海浜植物保護センター)、介護認定審査会2(介護保険課)、地域密着型サービス運営委員会1(介護保険課)、水道事業運営委員会1(業務課)、奨学審議会1(学校教育課)、学校給食センター運営委員会1(給食センター)

「D あまり良くなかった」と回答のあった審議会等

都市計画審議会1(都市計画課)、行政改革懇話会1(行政改革担当)、国民健康保険運営協議会1(国民健康保険課)、社会教育委員の会議1(社会教育課)、市民図書館協議会1(市民図書館)、文化財保護審議会1(文化財課)

Q6: 審議会の進め方について(5ページへ)

Q7: 審議会の審議内容についてどのように感じましたか？

選 択 肢	回答数	割合
A たいへん充実していた	32	15.2%
B まあまあ充実していた	72	34.1%
C 普通	75	35.5%
D あまり充実していたとは思わない	23	10.9%
E まったく充実していない	1	0.5%
F その他	3	1.4%
G 無回答	5	2.4%
合 計	211	

Q8: 審議会1回あたりの時間や開催回数についてはどのように感じましたか？(審議会のみ)

1回の時間	回答数	割合
A 長いと思う	9	7.0%
B 適当である	94	73.4%
C 短いと思う	15	11.7%
D 無回答	10	7.8%
合 計	128	

開催回数	回答数	割合
A 多いと思う	2	1.6%
B 適当である	83	64.8%
C 少ないと思う	14	10.9%
D 無回答	29	22.7%
合 計	128	

Q9: 審議会がまとめた答申(提言)内容について、どのように思いますか？(審議会のみ)

選 択 肢	回答数	割合
A 非常に満足できる	14	10.9%
B まあまあ満足できる	57	44.5%
C 普通	37	28.9%
D あまり満足できない	4	3.1%
E まったく満足できない	0	0.0%
F その他	5	3.9%
G 無回答	11	8.6%
合 計	128	

Q10:市役所は、審議会の答申(提言)を受けて、最終判断をし、その内容等を公表していますが、あなたはそれを何で知りましたか？(複数回答あり/審議会のみ)

選 択 肢	回答数	割合
A 広報いしかり	69	41.1%
B あい・ボード(市の掲示板)	5	3.0%
C 石狩市ホームページ	12	7.1%
D 市役所の情報公開コーナー	5	3.0%
E 新聞記事等	20	11.9%
F 市役所からの連絡	20	11.9%
G その他	11	6.5%
H どういう結果になったかわからない	11	6.5%
I 無回答	15	8.9%

Q11:審議会の答申(提言)に対する市役所の最終判断について、どのように感じましたか？(審議会のみ)

選 択 肢	回答数	割合
A よく検討されている	18	14.1%
B 検討されている	39	30.5%
C これくらいが普通	38	29.7%
D あまり検討されていない	7	5.5%
E まったく検討されていない	1	0.8%
F その他	10	7.8%
G 無回答	15	11.7%
合 計	128	

Q12:答申(提言)に対する市役所の検討結果やその理由についてどのように感じましたか？(審議会のみ)

選 択 肢	回答数	割合
A 納得できた	28	21.9%
B だいたい納得できた	54	42.2%
C あまり納得できない	12	9.4%
D まったく納得できない	0	0.0%
E どちらともいえない	12	9.4%
F その他	3	2.3%
G 無回答	19	14.8%
合 計	128	

Q13:審議会の報酬についてお聞きします。

選 択 肢	学識者	団体	公募	その他	無回答	回答数	割合
A 報酬の金額はもっと高くすべき	3	7	1	0	0	11	5.2%
B 報酬の金額は妥当だと思う	23	37	24	2	12	98	46.4%
C 報酬の金額はもっと安くしてもよい	4	8	7	8	2	29	13.7%
D 報酬はなくてもよい	10	20	7	4	4	45	21.3%
E その他	8	7	1	0	4	20	9.5%
F 無回答	2	1	2	1	2	8	3.8%
合 計	50	80	42	15	24	211	

Q14:審議会の費用弁償(交通費)についてお聞きします。

選 択 肢	学識者	団体	公募	その他	無回答	回答数	割合
A 費用弁償(交通費)は必要だと思う	39	62	26	8	15	150	71.1%
B 費用弁償(交通費)はなくてもよい	10	15	15	6	8	54	25.6%
C 無回答	1	3	1	1	1	7	3.3%
合 計	50	80	42	15	24	211	

Q15:あい・ボードをごらんになったことはありますか？(12ページ「全アンケート共通」へ)

Q16:次のうちどの方法で委員募集を知りましたか？(公募委員のみ、複数回答あり)

選 択 肢	回答数	割合
A 広報いしかり	16	45.8%
B あい・ボード(市の掲示板)	5	10.4%
C 石狩市ホームページ	0	2.1%
D 市役所の情報公開コーナー	0	0.0%
E 新聞記事等	0	0.0%
F 知人や所属団体から聞いた	3	10.4%
G 市役所からの連絡	8	22.9%
H その他	0	4.2%
I 無回答	0	4.2%

Q17:委員の選定方法について(6ページへ)

Q18:審議会制度や市民参加制度全般について(8ページへ)

Q4:事務局からの資料や説明などについて

資料について	当日の説明は良かったが、資料配布はもっと早目に。
	書類等を読む時間がもう少しほしい。
	資料が自宅に届いてから審議日まで期間が短いのもっと早く資料が欲しい。
	資料は1週間前には配布して欲しい。
	話し合いの内容については、事前に資料などがあった方が良いと思いました。
	審議のために必要なものと思いますが、配布物が多すぎるように感じます。
	送られてくる資料が多く、読み込むのにたいへんです。
	資料が多い。説明は納得出来ます。
	事前の資料と当日が全く同じである事が多い。開催理由のポイントや背景が前もってわかりやすいとベターと思う。
	必ず1週間前には配布されるよう努力なされています。
	データが多くて、一般人には専門的過ぎだと思う。
	資料は出来るだけ簡明にすること。要点、要旨を明確にし、資料の関連議案の関係及び事務局、行政上の要望、希望を明示する事。
	資料報告等の作成構成に項目順序等もう少し統制されていると見やすいと感じる。
	本人の内容(個人的な情報)を知らされることはあまりよく思えないが…。知ることも大事な事。
	色線で分かりやすく工夫してあったし、分かりやすかった。
	資料は最初、1週間以上前に配布されました。資料の表紙に浜益の古い写真と説明が書かれています。浜益区の歴史を感じて気持ちが落ち着きます。素晴らしい。
	他市町村のと比較出来て、とてもよいと思います。
	記載の間違いがあった。事務局の説明に継続性がない。
	資料は、出来るだけ新しいものに更新すべきである。
	資料を提供する調査員の認識・記載の仕方が統一されていないので、とまどう事がある。
申請者が多いので、すぐには判断するのが難しい。	
資料も説明も分かりやすく大変良かった。(同様の意見:4件)	
説明について	どの部分が問題点か分かれば良かった。
	(案)なのか、決定事項の伝達なのか明確でない事が多い。
	準備する方は大変だろうが、何を審議するのか具体的な項目が良く見えなかった。
	もう少し勉強してほしい。説明に力が無い。
	資料説明は記載内容を読み上げるだけでなく、重点事項をもっと掘り下げた説明を頂きたい。
	資料は良く準備されたが、説明が少し分かりづらかった。
	少し長いと思います。
	説明がだらだらとまとまりがなく、要点を得ない時が多々あった。
	説明が長い時があり、短い協議の時間を考えていただけたらと思う時もあった。
	丁寧すぎるように思います。
	説明は丁寧であった。よく説明できていた。(同様の意見:5件)
	事務局からの案件の説明など十分であり、場合によっては即答できないものもありますが、後日(次回)等で対処されているので良いことだと思います。
	膨大な内容をよく整理されての説明でした。
	質問について、その場で説明できない部分は次の会議で説明があってよかった。
	映像などを使い分かりやすい説明だった。質問にも丁寧に回答していただいた。
	事務局からの資料の提示及び説明等については詳細にわたり配慮されていると思います。但し、自分の場合は、初めて委員会出席のため慣れの為協力出来たか疑問に思っています。
	石狩の水道料がなぜ高いのか。当別ダムがどうして必要なのか、とてもよく解りました。
そのままではなく、かいつまんでの説明でよかったと思います。	
担当者によって異なるが、最近は簡潔で分かり易くなってきた。	
表現について	質問に対する答え方が官僚的なのは抵抗がある。
	だいぶ改善されてきていますが、「役所用語」を避け、分かりやすい資料説明を心掛けて欲しい。
	説明者が頻繁に「部分」と言うが、私は常に他の言葉に翻訳して聞かざるを得ないので、何とかして貰いたい。適切な言葉やしゃべり方に徹して貰いたい。
	国、道からの情報が遅く事務局も苦労されていると思いますが、もう少し分かりやすくご説明いただければと思います。
	資料説明については誰もが理解しやすい平易な言葉の表現にすべき。注釈をつけなければわからない表現は避けるべきと思考する。
	専門用語についての説明をもっと解りやすくしてほしい。(同様の意見:1件)
	文章表現がかたく、お役所的。
議事録について	会議終了後しばらく経て議事録が送られてくるが、後日検討するのに都合が良い。
	素案があり、良かった。討議結果が修正案として議事録に記載され、対比も充分出来た。説明も判り易かった。

(Q4のつづき) 事務局の 対応について	<p>例えばごみ収集と除雪の関係などについて、事務局の回答が役所の縦割りを感じさせるものがあり、一般市民の感覚としては「同じ石狩市役所、市長は1人なのに」と感じさせることがあった。</p> <p>従事者や利用者の意向調査を担当課で調査票を作成したり集計しており、事務局担当者の有能さと熱意を感じた。</p> <p>国からの運営指針が明示されていない中で事務局(担当課)はよく、情報収集の努力をしたり、適確な資料準備や説明をされていると感じる。</p> <p>問題点が的確に洗い出されており、文書表現にも工夫の跡が感じられる。</p> <p>事務局の異動により、資料、説明が不十分なこともあった。</p> <p>資料作成の為に労力(時間的)が大変かと思えます。</p> <p>説明は過不足なく良かった。資料も事務局のご苦労で立派なものでした。</p> <p>よくやっている。</p>
その他の意見	<p>毎回の会議に困ることなく審議する事が出来てよかった。皆さんの頑張りがとても嬉しく思いました。</p> <p>関係新聞を2年間定期的に送ってきたのは良かった。</p> <p>新任者には、役割や委員会にはかかるべき事柄についてのガイダンスがあると良いと思う。</p> <p>事前に内容を各個人へ知らせて貰った方が話し合いがし易いかと思う。</p> <p>所属団体より推薦された方々でするので納得しています。納得出来ない時は皆で話し合いますので良好と思っています。</p> <p>大変なお仕事だなと感じました。</p> <p>専門部会の活動内容が理解できたことがよかったです。</p> <p>興味があって参加しましたが、偉い方(何かの長)が多く、分からないまま同意の1コマにすぎなかったと自分の参加を疑問に思いました。</p> <p>男女共同参画はプランに基づく、全庁的な取り組みであり、他セクションの取り組み状況の把握が十分とは言えないと感じています。</p> <p>的を絞っていかないと、先が見えない。</p>

Q6: 審議会の進め方について

議事の進行について	<p>司会者は、予め予想される問題点や質問されるだろうと思う事項を抑えて臨み、提出しつつ進行、一項ずつまとめをつけていくようにすれば、全委員も参加・発言しやすいと思います。</p> <p>時間を有効活用する為、事務局サイドと座長間で内容をつめ、進行してほしい。審議会が感情の衝突で中断。望ましくない状態、残念。</p> <p>進行が少し早すぎて、自分で納得する前に次の検討に移ってしまう事がある。</p> <p>提案する部局の説明者の説明の仕方によって、議事が円滑に行かないことがあった。要を得た説明が望まれる。</p> <p>時に、医師の意見書が不十分な場合があるが、その場合は差し戻して再度詳細に記載するよう勧告すべきだと思う。</p> <p>短い時間に結論を出すには今の方法しかないと思う。</p> <p>委員長(会長)との事前の打ち合わせはあったのか。</p> <p>各委員の意見を伺うような方向にすべきである。</p> <p>司会役には、事前に現物(現地)をみて把握しておくこと。ポイントを絞った進め方をする様にお願いしたい。よくしゃべる人、遠慮がちの人もいるので、事務局と会長、副会長とよく打ち合わせて、進行させてください。自由に意見交換できる点は良いが、審議会の結果が、どのように具体化されたのかを確認する点も大切である。</p> <p>委員長はたいへん要領よく進めていると思います。(同様の意見: 5件)</p> <p>司会である会長が大変よくまとめて感心しました。一部の方ばかり発言が気になったが、後半は皆さんの声が出て良かった。</p> <p>会長の進行に無理無駄のない仕切りに感腹しました。</p> <p>自由な発言の中でスムーズに進められていたと思います。</p>
開催日時・ 開催回数について	<p>開催日時が平日の昼間なので仕事がある場合が多く、参加できない。遠方や主婦業のある方のことを考えるとしょうがないのだが、参加できないことが多く、申し訳なかった。できれば今後検討していただきたい。</p> <p>年1~2回程度の会議では、十分な意見を出すのは難しい。回数を増やすべきだ。</p> <p>回数が多かったですね。</p>
審議時間について	<p>事務局の説明が長い事があり、何点かに分けて審議すれば良かったのかもしれない。</p> <p>審議会の時間(2時間)自体は妥当ですが、時間の割に議題が多すぎるように思います。発言が多いとすぐ時間オーバーしてしまいます。</p> <p>ダラダラと説明が続き、終了がいつになるのか時間が分からなく、午後の予定にいくこみ困ることが時々ある。終了予定時間も決めてほしい。</p> <p>もう少し各委員の意見・質問等の時間を持ってはどうか?</p> <p>予定を立てるために、終了時刻を明記してほしい。</p> <p>時間的制約があるにもかかわらず、前回協議の内容とかぶる場面があり、時間を無駄にしていると感じた。</p> <p>時々意見が偏ったり、1人が長く話すぎたりということがあるので、難しいと思うが時間の配分等を考慮する必要があるのではないか。</p>

(Q6のつづき) 審議時間について	無駄のない短時間の審議が良かった。
	内容から判断して審議時間が短く感じました。
	もっと時間をかけた方がよい。1回3時間位。
委員の発言について	各委員の方も、もっと積極的に発言されてはと思います。また特定の方だけでなく、皆さん遠慮せずに発言されてはと思います。
	出席者から1人発言がなく終わることもある。多くの人の意見が引き出せる工夫が必要ではないか。
	全般的に各委員の発言が少ない。
	発言が均等に披瀝されるように討論においては、座長が1人ずつ指名する方法を取り入れてはどうかと思う。
	議長さんが素晴らしかった。審議会のメンバーの中には、意見を言わない方もいたのが気になりました。
	審議会員の発言が少ない。
	全員の発言が望まれる。
	少ない審議員なので発言が出来てよいと思います。
	全体討議では発言する勇気がなく、グループ討議になってからは発言しやすくなりました。
	比較的少人数でもあり、リラックスした雰囲気の中で、かなり自由に発言できた。
本音で話せますので良好と思います。	
その他の意見	私を含め、委員の意見、質問等の発言が少ない。18年度から資料の事前送付されたのを機に、審議内容の一層の充実に努めたい。
	各委員が質問して、事務局がこれに対して答えるという方法で進行していきましたが、こんなものかなぁと思います。
	学識者の話を知識として聞いて勉強になりました。
	皆さん楽しそうでなく、ちょっとがっかりしました。
	委員会の選出について適材適所がよい。
	委員同士の意見交換がもっとあると良い。
	かなり市の各種問題を把握していないと進行についていけない。
	皆さんの積極的な意見を聞く事が出来、また、審議会の有り方が1つ勉強が出来てとても良かったです。
	審議員同士が相互の意見に賛成かどうかという絡み合った議論をして煮詰めることを大いにする事が必要だ。
	もっとエキサイティングな議論を望む。本音を言い合えるのは中々難しいですね。
審議会に出席する委員の欠席が多い事に、今後の進め方にも不安を感じる。	
事務局案を、ただ了承する場と感じた。	

Q17: 審議会委員の選定方法について改善すべき点について

公募委員について	公募委員は3～5名程度必要。
	公募の人員が多いのではないかと？
	公募以外の枠の人が多すぎる。学校関係者が多すぎる。もっと実際に日常的に図書を利用し愛している人々の中から選ぶようにしてほしい。
	公募はしない方がよいと思う。
	一般市民からの委員はもう少し多数募集してもよいと思いました。(同様の意見:2件)
	公募委員が何年も同じ人が選ばれているので、常日頃公募出来そうな人には行政からも声をかけて下さい。
人員について	公募委員の選任にあたっては、特に公正、公平にして、かつ、その人柄、活動、実績、年齢等を熟慮のうえ決定してほしい。
	公募の場合、厚田、浜益区の方を意図的に発掘して頂きたいと思います。
	全体として委員の数は多すぎるのではないかと。その結果なかなか全員が参加する日程を組むことが難しい。
年齢構成について	審議会の委員の人員が30名と多いのではないかと判断する。従って、種々の意見が出て「まとめ」に時間がかかっていると思う。
	行政改革ということで委員の年齢が高いのだと思いますが、もう少し若い方の参加(意見)があればと思います。
	年代のバランスもあってもよいと思います。
	若い方の意見も必要かと思う。各年代(20代、30代等)の代表がいてもいいのかなと・・・。
	20～30代の女性や有職女性をもっと含めてはいいかがか。
	20～30代の人が少ない。公募では無理なのかなとも思うが・・・。
選考方法について	もう少し若い方にも参画してもらえたら良いと思いますね。
	高齢者が多かった様思う。
	委員選考にあたり、慎重を期してほしい。
	率直に申し上げると「学識経験者」の方々に学識が感じられませんか。選定を吟味すべきです。
各分野の専門家の方々からの見解をもっと聞きたかった。	
特定の分野に深く関わる専門員の継続についての良否を感じている。	

**(Q17のつづき)
選考方法について**

当委員会の委員の選定は専門の観点からも選ばれてよいが、他の委員会、審議会の中にはこの点が欠けているものではないか。

一般論としてだが、「市内において活動する団体」が推薦する者を委員とする主旨は、公平性確保の見地からか委員を推した団体の代弁者としての期待か。市の団体を選ぶ目安が透明化されると、団体推薦の委員の発言も質を高めることになるのではないか。

介護支援センター関係外の委員がもう少し居てはと思う。(受ける側の立場の意見もあっていいのでは。)

全部の日程に全て参加するのは難しい事もありますが、公募でも団体枠でも、選ばれた責任があります。せめて全体の3分の2以上は参加するよう、特に団体枠の方の人選をして頂きたい。

会議中全く発言のない委員の方がおられるのは残念。特に団体推薦の場合、適任の方を出してもらうには、どうしたらいいのだろうか？

各分野の人が参画していることで色々な意見が述べられて、集約されるので良いことだと思います。

J A、J F 婦人部の声も聞きたかったので1人ずつ入っても良かったのでは！

厚田・浜益地区の委員がいなかったことが気になった。(同様の意見:1件)

あまり男女のバランスにこだわる必要を感じない。

委員は順次交代してゆくことが望ましい。選定は公募と推薦の2方式がよい。

委員の任期を最長2期交替が望ましい。

各審議会に合った人選が必要だと思います。公募などで人数に満たない場合でもとりあえず選出基準を満たす人物であるかを検討すべきだと思います。

事務局に都合の良い人選のみでは望ましくない。

書類のみでなく、人物の選定も大切。ただ参加するのではなく、どこまで市のためを考えているか。

本人の意向を聞いてから決めてほしいと思います。

人材不足だと思いますが、無理に押し付けるような選び方は選ばれた人は苦労します。

選定方法は妥当だと思う。(同様の意見:9件)

選任区分について

「学識者」「推薦」「公募」の区別と人員配分をどう決めているのかいまいち分からない。

市民委員が2人の審議会の方が多数のようですが、学識経験者の中には石狩市民ではない方もおられ(勿論学識経験者は必要ですが)石狩市のための審議会なのに石狩市民でない方が多数いらっしゃるのには好ましくない様に思います。環境審議会は別ですが、どの審議会も市民委員が最低3～4人いる方が好ましいのではないのでしょうか。

専門性の高いものは充て職等で出席したり、自分の意見を提言したいと一般公募で参加の方々の主体性をそこねがちであると思う。

組織から選出された委員の位置付けが明確ではない。組織の代表なのか個人なのか 組織を選定する基準

その他の意見

「経験がないから分かりませんが……。」と言って発言をしたり、何を言っているのか聞き取れない人が居るのは困ったものです。もっとテーマや問題点について事前に考えをまとめる委員であってほしい。又、推薦団体の利害関係で発言する様な委員も困ります。市全体を良くすることを考えなければならないのですから。

以前、他の審議会に公募した時、表向きの公募で委員が決まっていた事があり、(残念だったし、がっかり。)今回もその様だろうと思っていましたが、違っていて安心しました。

札幌市内に勤務するサラリーマンとしては、日中の時間を調整するのが大変である。年2～3回くらいの会議であれば、社会人が出席しやすい。夜の時間設定とかも考えて欲しい。

市民活動団体から推薦で参加した。大変自分自身の為になる。この方式が良いか否かは分からない。1つの選択肢なのか？

数年間に公募委員を5、6回経験しましたが、2年間の任期の間に2、3回しか会議を持たない形式的な審議会もあった。

制度の内容や仕組みが複雑で細かく分かりにくいこともあり、委員全てが、この委員会の役割等を完全に理解するのは難しいと感じている。そのため必要な議論が十分なされていないのではないかと感じる事がある。

当該委員会に関しては、委員の中には制度の内容や仕組み等を必ずしも理解できていない。(複雑で細かいので当然であるが)方も多く、この委員会の役割を果たすための結論が不十分では？と感じる事もある。

平成17年10月の合併により、審議会の構成が編成されると思いますが、区ごとに条件が異なり、全体会議1つでは人数も多数となり、地元しか把握が困難と思われるので、部会により意見を集約し、全体会議での(区)全体集約も考慮が必要だと思います。

自分がどういう役割をしていけば良いか、わからないまま参加しており、申し訳なかったと反省しました。色々自分の中で考えている内容は、すでに決定された内容になっていたようで、常にギャップ(根本的に考えの違い)を感じてきましたが、そういう会議だと納得するのに時間がかかりました。内容的に個々の委員の介護保険についての認知度がかなり広く、まちまちで検討をしてと言われても難しかったと思う。本当に審議必要なら方法は他にあったのではと思った。時間の経過とともに記憶がはっきりしていないので、うまく文章に出来ません。こういうアンケートはできれば終了後1ヵ月以内にほしかったです。

委員に当事者の家族等の代表も選定し意見を反映させると、より公平で納得できる審議会になると思う。

ウィークディの昼間の会議では、若い人は参加出来ないのが現状ですが、大学等の研究者も参加出来るかと充実したものに。

学識者の女性という立場でよくお声をかけていただきますが、女性の比率を単に高めるために依頼されることがあり、そういった表現には、反発を覚えます。(他の審議会のことですが。)

どの程度専門知識を必要とするのか。相当時間を取られるのか等々、初めての者にはかなり覚悟を要する応募となります。誰もが参加できるものであることを、もっとPRすべきではないかと思えます。

Q18: 審議会や市民参加制度全般について、気づいた点や改善すべき点について

「お役所仕事」と言われがちな内容運びや仕事が多い中で、少し違う場面を見る事が出来て、とても良かったです。以前がっかりした事があったので、市民参加も表面だけのパフォーマンスとだけ思っていただけに嬉しく思いました。これからも少しの力ですが応援し、市民の役割の中で参加していきたいと考えています。ごみ処理機もしっかり働いてくれていますし、ペーパーの分別もしているので燃えるごみが少なくて済みますよ。

「市民参加制度」は、市民ひとり1人が主役でなければならない。従って、言葉の表現は誰でも理解しやすい言葉にしていくよう心がけてもらいたい。 はじめて審議会委員として参画してみたが、種々の意見が聞けて大変勉強になったように思う。 これからも機会があれば参画していきたいと思う。

以前より、公募の機会が多く、市民参加のシステムは築かれていると感じている。

市民が参加する意義はあるが、審議過程で意見が出ているか、その意図や背景をくみとる目をもつ会長や市職員がいるかどうかが重要。まずは意見の出やすい状況をつくる努力をしなければならないと思う。

あいボードの他、町内回覧の有効利用ができないものか。

いくつかの審議委員になっているが、部局によって(職員の理解度)、市民参加の考え方に相異なる差を感じる。 アンケートに答えられない小さな出来事はいっぱい感じています。積極的に行動できる職員の質の向上と、自主的な市民がいないと、この制度は成り立たない。

財政が厳しくなると民間へと指定管理者制度や又、事業委託等されているが…。それが逆に今まで行政と積み上げた市民参加が生かされない恐れを感じています。

色々な審議会に参加させていただいておりますが、議長役である会長さんの手腕により、会議の内容に差が出るような気がします。そういった意味では、コーディネーター役の方を[育てていく]ことも大切な気がします。

審議会の姿を、市民にもっと見てもらうことが必要。極論を言えば、市役所ロビーで開く位でもよいのでは？ 無難なところでは、ネット配信など。

告知がどれだけ徹底しているのか？

だいたい決まった人達が多いと感じる。(時間に余裕のある人)

会議の進行が固い。(内容的に仕方のないかも)要は進行する人の人柄とか。ユーモア(?)のある進め方。それでないと公募でいきなり発言は、しづらいかと思う。

審議会委員公募制やパブリックコメント制度など、市民参加制度の考え方としては優れたものだと思うが、残念ながら市民の意識は、十分に高まっているとは思えない。

住民の代表である市議会議員で構成する議会制度と、市民の直接参加制度について、いつの日か整理する必要が生じるかもしれないと思う。

審議会で審議した新たな施策を施行するときには、そのPRに市の職員だけでなく、審議会の委員を活用するのもいいかもしれない。(対市民には、同じ市民の方が説得力がある場合もある。)

審議・検討を行なっても最終的には制度、経過、財源、人的資源などの実状を事務局から説明されると安全で無難な形にまとめざるを得ない。

責任を考えれば、そうならざるを得ないが、特色や独自性のある答申(提言)に至る余地は、ごくわずかになってしまう。

実状からみて無理だろうけれど「こんなことが出来たらいいのにね」といった意見や発言を答申や提言に書き添える事は出来ないだろうか。 附帯意見とかいった大げさな形でなくても「事情が許すならこんな事への取組みが望まれる。」という思いを書き添える事への提案権を委員に持たせてはどうか。例えば、1/2とか1/3とか以上の賛同があれば、答申や提言のうしろに『審議付記事項』というような項目にまとめて載せるのはどうでしょうか。 審議に伴う制度、経過、財源、人的資源などの理解が大変な時代になってきており、その中で市民参加が益々重要になっていくことを考えれば、市民の立場からの意見や考えを発言しやすく、行政や議会宛にも難しさを承知の上で発信できるようにする仕組みの準備が必要ではないか。

審議会制度は市民意見の反映の場としては良い事と感じた。

戦略計画・個別事業の取組み計画を更に見据えたい。

市民活動して行政担当者が移籍する時、あいさつもなく、大変味気ないと何度も感じた。

チーム(行政側)の考え方によって活動能力が出て来る。行政マンとボランティアの関係再考の時を感じる時あり。

審議会の統廃合をしっかりやって貰いたい。

出来るだけ多くの市民の声を聞くために1人1審議会委員に認定すべきでしょう。

委員以外に市民が自由に参加できて、各層の委員が述べる意見を聞く(聴く)ことも可能であり、方式として十分機能していると思います。

委員の資質にも問題があるかもしれませんが、市役所(事務局)が提案(原案)して委員が意見を述べ、市役所が検討するという方式に問題があるように思います。市役所の職員の感覚から抜けきれないし、同じ人がやる訳ですから、あらかじめ設定されている目標や結論に到達するようになっていく感じがします。

提案 原案は民間シンクタンク等に調査を依頼し、提案を受ける、それを審議会で審議し、その結論を市長(市役所)が検討する。

提案 市は答申を受けるべき項目を明示して、専門家等により、検討し提案をまとめる。

一般市民の制度に対する関心が、まだまだ薄い。

市民参加の行政活動への深化策のためにも、市民参加について定める条例が必要な時期に来ているのではないかと。

市民と行政の新たな協働関係の構築に市民、行政それぞれ今、何を成すべきか議論を深め方向を定めてほしい。

うずもれている活動の中に本当に光るものがあるのです。行政のデスクから一歩外へ足を運んで探される努力、姿勢が欲しいですね。(工夫を希望します。)町内会やちょっとしたサークル(一般)活動からは拾えない時代です。

議事録を出すべきだと思う。

公開され傍聴できる事があたりまえにされていて素晴らしい。

公募委員の方の発言が少ないように感じます。場合によっては事前説明が必要かもしれせんね。

御参考 別紙 市民参加制度審議会の過去の議事録をよく読んで下さい。

このアンケートは実際役に立っているのでしょうか。各審議会にあったアンケートを作成していただきたい。

今後も市民の意見等をどんどん取り入れ、又、市民参加により市民に行政を身近な物にしていただきたいと思う。

こんなに大切で必要なものも自分自身に関わる事なので、分かりやすく紹介できないものかと思いました。

市議員の傍聴も男性はお1人もいらっしゃいませんでした。

参加する方を全部1つのテーブルにしてしまう前に、まず公募者の意見を伺ってほしかったと思います。存在理由に乏しい状況をつくらないように配慮下さい。

自分自身の勉強にもなり、有意義に参加させていただいています。

市民が審議の場に参加できる様々な検討に対して、市役所に思いを伝えられる事はよいことだと思います。今後もこの制度は続けてほしい。ただ審議会などで感じる事は市役所内の管理職の方々の意識がまだ一緒ではないということです。時間はかかると思いますが、行政の方々が同じ思い、考え、方向を見ることが出来れば、この市民参加制度はもっと良い方へ向かっていくと思います。

市民参加制度といってもまだまだごく一部の参加と思う。色々な市民がいてその声すべてを集約するのはとても無理でしょうが、石狩市を愛し、発展させる意見、企画をもっともっと聴取しても良いと思う。

市民参加制度は必要でも審議会の数が多すぎる。全体的に活発な意見がなく、行政の追認機関がめぐるない。

市民参加の場合、立場の違いにより主張するのが違うので、エゴが出さない工夫が必要かもしれません。

市民参加を考慮しながら市政を運営していると思います。今後もこの方針を続けていきたいと思っています。

市民参加を広げていく事については、その方向性に間違いはないが、そのことが目的化してしまっただろうかと思う。結果の公表はきちんとならなければならないが、選出方法など、ただ対象を広げる事が先行してしまわないよう注意すべき。

審議会と呼ばれるものが多すぎる気がします。市民参加制度の範囲はどこまでなのでしょう。何でもかんでも市民参加というのも問題です。官と民の役割をきちんとさせるべきだと思います。

審議会において、全員が発言するような会の運営にしてほしい。ただ審議会に出席しているだけでは、意味がないのではないのでしょうか。「番屋の湯」のことも新聞報道が先になるようなこと、市民が知らないことが、色々あるということ。

審議会の日数を増やすべきだと思います。

審査会で一部市職員(保健師)が靴を脱ぎ、足を組むという非常に不愉快な思いをしました。他の先生方も含めて事前はかなり勉強してから審査会に参加しているのに事務方がこの様な態度では、今後審査会の士気に影響が出ると思われるので改善を希望します。ただ、その職員以外はとても熱心で対応も良いので、それだけに非常に残念です。

手間暇のかかる制度ではあるが、しっかり根づかしていきたい。「ただの手続き」に終わらせないように事務局からドライバーと資料が出るだけでなく、はじめに審議会にかかる「ことがら」の「肝」を委員全部で共有する時間を充分取ったらよいと思う。

第1回の運営委員会が18年6月26日に開かれましたけど、この会が立ち上ったばかりですので質問に答えるには正直無理がありました。地域包括支援センター運営協議会も同様です。

知人から何度も応募したのに選出されない(本人及び知人の友人等も)と言っている人がいます。(これは環境審議会に限ったことではないようですが。)この辺りの基準はどうなっているのでしょうか疑問に思いました。

答申等の内容を広報「いしかり」に分かり易い言葉で載せてほしい。ホームページを見る事の出来ぬ市民は、広報が唯一の情報。

中には年10回(非公式なものも含め)も会合を持つケースもあった。(市民参加や教育の審議会)。その他現場の見学会を開く熱心なケースも見られた。経費が気になるなら無報酬でも参加する。熱心な市民を集めて回数を増やして審議会を運営すべきだと思う。

日中の通勤時間は出席困難

表彰式の参加者の範囲がその都度変更しているが、委員には正確な通知がなかった。通知すべきである。

マイクを前に発言となると気楽にしゃべれない(慣れていない)。もう少しやわらかい内容で話が出来ないかと思いました。

会合がほとんど夜のため主婦としては出かけづらい。バスの待ち時間等づらい。

出席してみても検討事項の多いこと、担当者の方々のまとめの大変さが良く解りました。とてもよい勉強だったと感謝しております。

前に別の公募の人が審議会にいましたが、あまりにも発言が狭い感じがしたので、公募制には賛成ではありません。

市長をはじめ、理事者及び一部の部長職等については制度理解の観点から職務に従事されているが、全く従来の役所型タイプの職員が多い事である。民間の発想が少ない。仕事に時間を費やしているが効率が良いとは全く思えない。労働生産性の意識無く、財政が厳しい認識に欠けている。もっと意識改革を職員は図る必要がある。それを無くして市民参加と言っても形式的で中身の無い事である。まず市役所は納税者市民の目線の側に立つ事でないのか。

市議会議員の行動もポスト争いで余り機能役割を果たしているとは思えない事も大きな要因だと思う。派手行動より、地道な市政発展に向けた活動が必要ではないか。

市民参加制度全般についての改善策は今期審議会の重要な課題として、これから議論されていく問題であるが、事案の決定過程に「市民の声を取り入れる」ルールは、アンケートをみて市職員に理解度が深まっていることが窺える。一方、市民の行政に対する反応は必ずしも理屈だけではないので、どうしても関心が生活の密着度の高いものに集中しがちになるのは止むを得ないところである。例えば、パブリックコメント。意見を求めるとも提出がない場合は、関心がない側面と、提出手続きの面倒さから躊躇してしまう側面があると考えられる。前者はテーマの投げかけの技法をよく検討する必要がある。後者では提出条件の緩和も必要となつてこよう。とはいえ意見を公募する以上は市民の理解に資するため市の原案を知ってもらうことが第一で掲示又は配布なり、市ホームページの公表が欠かせない。意見の提出も持参か郵送、FAX、電子メール、録音テープと多様だが手間がかかる。どの部分を簡易な方法に置き換えられるかは難しい。いずれにせよ市民とともに考えるというプロセスは時間と労力がかかる。費用対効果は行政に求められる図式だが、そのために一部を省略して簡素化を図るというのでは制度自体を形骸化に導く。あくまでも市民参加制度の本旨に基づいた改善でなければならない。

前回と違って分かり易くなった。審議会を運営する者自身も理解したものと思った。ルールはルール、その枠内でどう展開して効果を上げるか、これから益々良くなると思います。この間も地域密着サービス運営協議会の席上、最後に市民参加制度審議会の方に悪い例として名前が出るようなことだけはしないでほしい。といった様ですが、みんながルールを守って出来るようになったら、この審議会も将来は必要なくなるのではと考えているし、早くそうしてほしいと願っているところです。ただ、困るなあ~と感じている事は、私も委員会等には結構出席していますが、議事録のために迂闊なことは言えない。どうしても当たり障りのない意見になりがちになるのでどうも苦手である。

問題点や改善すべき課題について審議するに際して、これらの制度が設けられていますが、そのたき台や原案なるものは事務局である役所の方々が役所内で議論をした上で提案するだろうと見ていますが、石狩市に市民が安心して生活し、発展することを望んでいることが前提だと思います。しかし、財政事情が苦しいことに縛られているのであれば、改善策が絵に描いた餅でしかありません。将来に明るい展望を持つことを考えなければならぬと思う。それがなければ人口が大きく減少しますよ。それを打破する為の審議であり、市民参加でなければなりません。

2期以上は参加しない。(出来るだけ色々な人に参加して貰うという姿勢)ということは大切だと思います。報酬の有無も含め、経費の削減や不要な審議会の点検なども行ってほしい。

一部の目立つ団の人々に偏らず、「声無き声」、マイノリティ、弱者の要望も吸い上げるように常に努力をすべきである。

一般公募より推薦なされた方々は、もっと活発なる御意見を発言して頂きたいと思う。

一般市民としてあまり気にせずにご過していた事が、委員として勉強させて頂き、納得する事がたくさんありました。常に何事にも関心を持って暮らしていかなければと思いました。

遠方には中々参加出来ません。石狩、厚田、浜益の一体感が感じられない。

多くの市民が参加出来る様に任期を決めた方が良い。

議事録を出すべきだと思う。

行政を執行する通過地点と捉えている感じで、実効あり…とまで言えないと思います。すぐれた方々を発掘し、委嘱すべきです。団体の長などは、やめれば如何ですか？

経験する事は大切だと感じた。行政の考えが理解出来た。

これからは、複合型サービスが必要になってくると思うし、またそれに対応せざるを得ないと思う。協議会として一旦、各施設をみてみたいものである。

今回の審議内容は大変大きな議題でありまして、もう少し審議時間とか回数を増やして集中審議した方がよりよかつたかなあと思いました。

市議会の役割が、今1つ心もとない。現状では、この審議会や市民参加制度は益々重要な位置をしめると思う。その為にも年齢層の幅を広げてほしい。関心を持った市民を増やす為にも。又、同一の人がいくつもの審議会に席をおくのは如何なものでしょうか。不賛成です。

市民参加制度全般や審議について市民から意見を汲み上げる努力がみられる。汲み上げた意見や改善に結びついた点を何らかの形で公表して欲しい。

市民参加制度は必要と思うが、それ以前の市民への情報提供の充実をその上での市民参加 その市民参加の意識を踏まえた担当者の形だけではない運用

市民参加は基本的に良いと思いますが、議員が勉強すべきことが大切ではないかと思えます。

市民参加を考慮しながら、市政を運営していると思います。今後もこの方針を続けて頂きたいと思います。

市民に参加しようと思う気持ちを起こさせる工夫を一緒に考えましょう。

市民に分かりやすい情報発信にもっと努力すべき。形式的な市民参加では意見がない。

正直、もう少し回数も多く、意見も反映されるものかと思っていましたので、少々物足りなさも残りました。が、反面この程度の方が参加しやすいのかとも考えています。

審議会資料、他の審議内容は事前に配布し、当日は同時間であれば、もう少し充実した審議は出来ないだろうか？

審議会なるものが初めてでしたが、専門家だけでなく、市民参加が、開かれたものになり良いことだと思います。

審議会の数が多いように感じる。統廃合の検討してはどうか。

審議会の数が多すぎる。飾りだけの委員は必要ない。

審議会の目的や方向性がはっきりしていないように思われる。今後どのように進めていくのか、方針を決める必要があると思われる。

精査してみなければ分からないことかもしれないが、数が多すぎる感じがする。これでは、職員は仕事に専念できないのではなからうか。

丁度過渡期なのか市民としての責務を忘れてる。裕福に暮らした人は苦境に耐えられない。借金1人600万以上なのに。

若者の参加が少ない事を感じる。若者の意識が低い事を感じています。

議論の長引くことの審議、回数増加について、職員内で統一見解をもって行ってほしい。(2年契約、年払方式もあり)

特別職報酬等審議会が何のためにあるのかが分かりません！

何で今、アンケートを募るのでしょか？年に1回か2回、それも平成17年度です。悪いけど忘れてます。もし、どうしてもアンケートが必要なら、もっと早い時期、せめて審議会が終了して1ヶ月くらいの間に行なって頂けると、中味のきちんとした解答が出来ます。お役に立てず、すみません。

パブリックコメント制度としては良いものと思いますが、市民の意識がそこまで高まっていないと思いますので、残念ながらまだ、十分には機能していないと思います。

必要かそうでないかは別として審議会が多すぎる気がします。報酬、その他の経費を考えても無駄が多いです。もっと違うことにお金を使った方が良くと思います。

古建築を景観として残すための審議会がありました。参加市民にも読める参考資料など示してほしい。本屋で探し、自分の勉強はしましたが、「勉強させてくれる市民参加」であっていいのではないのでしょうか。

本審議会の場合、もう少し構成人数を減らしても良いと思います。例えば各関係機関からの選出は代表1名に絞るとか。

本当の市民参加はこれからだと市民は未だ、お役所におんぶしている役所も未だ、市民にゆだねていない時間が解決してくれると思う。市民のアイデアを入れるように…。

本年度新しく委員になられた方々の経歴などが分かれば、今後の委員会でのご意見などを関連づけて検討できると思いますが、個人公開との関係もあり、どうかとも思います。

もう少し審議件数が多くても良いと思います。

夜間午後7時からの開催としていただきたい。

より石狩市独自の宣伝になるような方法で市民参加が得られるとよいと思います。

市民参加制度に関するアンケート結果(パブリックコメント)

対象となるパブリックコメントの案件	送付数	回答数	割合
第4期石狩市総合計画(基本構想)について	13	8	61.5%
集中改革プランの策定	5	2	40.0%
石狩市民間墓地取扱要綱の制定について	2	1	50.0%
合 計	20	11	

Q1:パブリックコメント手続を何で知りましたか?(複数回答)

選 択 肢	回答数
A 広報いしかり	6
B あい・ボード(市の掲示板)	1
C 石狩市ホームページ	0
D 市役所の情報公開コーナー	1
E 新聞記事等	3
F 市役所からの案内	5
G その他	2

その他の意見 説明会、知人

Q2:市の原案などの詳細をどこでご覧になりましたか?(複数回答)

選 択 肢	回答数
A 広報いしかり	3
B あい・ボード(市の掲示板)	0
C 石狩市ホームページ	1
D 市役所(情報公開コーナー・担当窓口)	3
E 新聞記事等	3
F その他	4
G 無回答	2

その他の意見 説明会、知人

Q3:意見の提出方法についてお尋ねします。

選 択 肢	回答数
A 提出方法はこのとおりでよい	10
B その他	0
C 無回答	1

Q4:市の原案などの公表から意見の提出締切までの約1ヵ月という期間についてお尋ねします。

選 択 肢	回答数
A 長い	0
B ちょうどよい	10
C 短い	1
D その他	0

Q5:市の原案などの内容についてお尋ねします。

選 択 肢	回答数
A たいへんわかりやすかった	0
B なんとなくわかった	8
C あまりわからなかった	0
D ほとんどわからなかった	0
E その他	2
F 無回答	1

その他の意見 横文字が多すぎて意図がわかりにくい、説明をききながらだったので理解できた

Q6:お寄せいただいた意見の検討結果を何で知りましたか?(複数回答)

選 択 肢	回答数
A 広報いしかり	3
B あい・ボード(市の掲示板)	0
C 石狩市ホームページ	0
D 市役所の情報公開コーナー	0
E 新聞記事等	2
F 市の担当から連絡があった	6
G その他	0
H 無回答	1

Q7:意見に対する市の検討結果や理由については納得されましたか?

選 択 肢	回答数
A 納得している	1
B ほぼ納得している	5
C 普通	3
D あまり納得できない	2
E 全く納得できない	0
F その他	0

Q8:公表結果をご覧になってどのように感じましたか?

選 択 肢	回答数
A よく総合的・多面的に検討されてる	1
B だいたい総合的・多面的に検討されてる	3
C これくらいが普通	4
D あまり総合的・多面的に検討されていない	2
E まったく総合的・多面的に検討されていない	0
F その他	0
G 無回答	1

Q9:今後もPC手続があったとしたら、また意見を寄せていただけますか？

選 択 肢	回答数
A ぜひ意見を出してみたい	0
B テーマによっては意見を出したい	10
C もう意見は出したいくない	1
D その他	0

Q10:PCに限らず、市民参加制度全般について、お気づきの点や改善すべき点などご意見がありましたらお書きください。

直接お伺いし、聞きたいことや相談したいことを申し上げたいのでよろしく。

具体的な政策・市民生活に直結するテーマは意見が出しやすいが、抽象的観念的テーマで横文字の多いのは目的、焦点が解りにくく意見もまとめようがない。

市民参加条例は最初はいいと思ったが、時が流れるにつれて参加意識が薄れているのではないかと危惧しているが…？

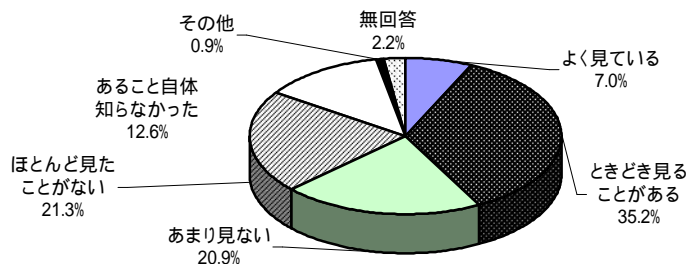
参考意見としての具体策については立案経過において検討することとなっているが、検討された結果を広報などで情報公開していただきたい。

審議会でいろいろな点を話し合い考えていく。ただ市民参加を進めていくためには市の考えていることをもっと話す必要があると思います。石狩市に信頼と安心して任せられると言うこと。そのためにはまず広報誌の見直しです。表紙に大事な記事を短くわかりやすく載せてはどうでしょうか。表紙の写真はその関係者はうれしいですが、一般の方はほとんど興味がないです。また、広報誌の中にもっと市の考えていることが伝わってくる内容を書いて欲しいです。例えば、先日の政策フォーラム(モノレール)についても、広報誌で全く触れられることなく、回覧・掲示板のみではいかなものかだと思います。ごみ問題につきましても、もっと市民参加の方法があったと思いますし、現在行なっている町内会ごとの説明も市職員の方が疲れてしまうのではないかと心配です。意見を言うのは簡単です。実践はとても難しいです。これからも市民と職員の方の協力で愛する市を作っていきましょう。

全アンケート共通

(あい・ボードをご覧になったことはありますか?)

選 択 肢	審議会	審議会	パブリック コメント	ワークショップ	合 計	割 合
A よく見ている	13	3	0	0	16	7.0%
B ときどき見ることがある	43	32	2	4	81	35.2%
C あまり見ない	25	16	4	3	48	20.9%
D ほとんど見たことがない	28	19	2	0	49	21.3%
E あること自体知らなかった	15	10	3	1	29	12.6%
F その他	1	1	0	0	2	0.9%
G 無回答	3	2	0	0	5	2.2%
合 計	128	83	11	8	230	



市民参加制度に関するアンケート結果(ワークショップ)

Q1:あなたが参加した検討会議(WS)を教えてください。

選 択 肢	送付数	回答数	割合
A 雪対策市民協議会	30	2	6.7%
B 環境市民会議	6	6	100.0%

Q2:検討会議(WS)の開催をどこで知りましたか？
(複数回答)

選 択 肢	回答数
A 広報いしかり	5
B あい・ボード(市の掲示板)	1
C 石狩市ホームページ	0
D 市役所の情報公開コーナー	0
E 新聞記事等	0
F 知人や所属団体などから聞いた	0
G 市役所からの連絡	3
H 地域の回覧	0
I その他	0

Q3:市役所側の準備や資料、説明等はいかがでしたか？

選 択 肢	回答数
A 大変よかった	0
B よかった	5
C あまり良くなかった	2
D 良くなかった	0
E その他	0
F 無回答	1

Q4:市役所側の準備や資料、説明等について感じたことがありましたらお書きください。

はじめに市民を含めた全員で何をやりたいかを決め、それから必要なものを準備したので「市民主導」の感じが出てよかった。

必要な資料などには、希望に応じて揃えてもらっている。

目的、目標、効果の評価などが無いので参加意欲が低下する。

Q5:検討会議(WS)での話し合いについてどのように感じましたか？

選 択 肢	回答数
A たいへん充実していた	2
B まあまあ充実していた	4
C 普通	0
D あまり充実していたとは思わない	1
E まったく充実していない	0
F その他	1

その他の意見 議題によって異なる

Q6:検討会議(WS)1回あたりの時間や開催回数についてはどのように感じましたか？

1回の時間	回答数	開催回数	回答数
A 長いと思う	1	A 多いと思う	0
B 適当である	7	B 適当である	5
C 短いと思う	0	C 少ないと思う	0
D 無回答	0	D 無回答	3

Q7:市民参加の機会があったとしたら、また参加したり、意見を寄せていただけますか？

選 択 肢	回答数
A ぜひ参加(意見提出)してみたい	0
B テーマによっては参加(意見提出)してみたい	8
C あまり参加(意見提出)したいとは思わない	0
D 参加(意見提出)したくない	0
E その他	0